

環境調査結果のお知らせ

平成24年6月25日午前9時半から野見湾・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温21～24℃、塩分15～34、溶存酸素濃度5～8mg/lでした。
透明度は3～5mで、魚類に対して有害なケラチウム・フルカが少数確認されました。

水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は20.65～23.77℃、塩分は15.11～33.46でした。前回調査時(H24.6.12)と比較して、水温は0～1℃上昇、塩分は降雨の影響で0～6低下していました。

溶存酸素濃度(表3)

湾内の溶存酸素濃度は5.02～7.86mg/lで、前回と同程度でした。

プランクトン(表4・5)

透明度は2.8～5.2mで、前回よりやや上昇していました。
検鏡の結果、魚類に対して有害なケラチウム・フルカ(100cells/ml程度の出現で養殖魚の餌食いが悪化)が確認されましたが、前回よりは減少していました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルに海水を汲む等して、中央漁業指導所か水産試験場まで連絡してください。

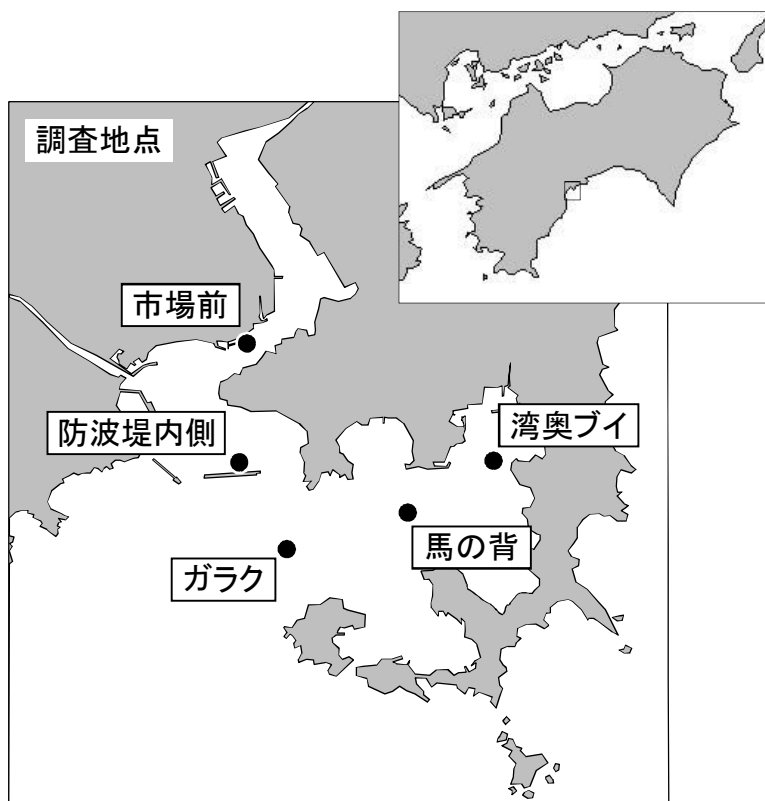


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H24.6.12)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	23.63	23.30	22.85	20.65	23.26	23.29	▲ 0.03	21.76
2m	23.72	23.57	23.57	23.48	23.62	23.16	0.46	23.44
5m	23.63	23.65	23.71	23.56	23.66	22.89	0.77	23.51
10m	23.65	23.64	23.77	23.57	23.69	22.66	1.02	-
B-1m	23.52	23.40	23.74	23.43	23.55	22.23	1.33	23.47

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H24.6.12)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	27.36	28.21	24.89	15.11	26.82	32.82	▲ 6.00	10.30
2m	31.29	31.92	32.02	31.03	31.74	33.01	▲ 1.26	31.65
5m	32.57	32.83	32.95	32.79	32.78	33.26	▲ 0.48	32.60
10m	33.18	33.01	33.21	33.14	33.13	33.41	▲ 0.28	-
B-1m	33.34	33.46	33.31	33.43	33.37	33.63	▲ 0.26	33.20

表3 溶存酸素濃度(mg/l)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H24.6.12)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	7.56	6.67	7.72	7.86	7.32	7.07	0.25	7.54
2m	5.58	6.48	6.24	6.40	6.10	6.80	▲ 0.70	5.95
5m	5.37	6.60	6.43	6.22	6.13	6.74	▲ 0.61	5.93
10m	6.27	6.48	6.62	6.24	6.46	6.59	▲ 0.14	-
B-1m	5.83	5.02	6.69	6.13	5.85	5.83	0.02	5.95

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	市場前
水深	17.5	24.6	16.3	17.3	10.9
透明度	3.3	5.2	4.8	2.8	1.6
前回透明度	3.9	4.2	3.5	3.1	1.9

表5 プランクトン(cells/ml)

		ケラチウム・フルカ	ミリオネクターブラ	ジャイロディニウム属	プロトベリディニウム属	ケイ藻類
湾奥ブイ	0m	4	3	5	13	2,410
	2m	12	0	3	4	2,120
	5m	8	0	2	0	81
馬の背	0m	3	3	6	1	1,610
	2m	7	2	6	1	1,670
	5m	0	0	0	0	30
ガラク	0m	1	2	12	0	2,660
	2m	0	1	4	0	380
	5m	0	0	0	0	44
津波防波堤内側	0m	0	0	0	0	224
	2m	6	0	1	0	18
	5m	1	0	3	0	8
市場前	0m	0	0	0	0	0
	2m	0	0	0	0	0
	5m	0	0	1	0	0